

独立行政法人 日本原子力研究開発機構 東海研究
開発センター 原子力科学研究所の原子炉設置変更
（VHTRC（高温ガス炉臨界実験装置）の変更）の
概要について

平成18年7月18日

文部科学省

原子力規制室

1. 申請の概要

(1) 申請者

独立行政法人日本原子力研究開発機構 理事長 殿塚 ・ 一

(2) 事業所名及び所在地

独立行政法人日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター原子力科学研究所
茨城県那珂郡東海村白方白根 2 番地の 4
(図－1 参照)

(3) 原子炉の型式及び熱出力

① 型 式

濃縮ウラン燃料黒鉛減速水平二分割型

② 熱出力

1 0 W

(4) 申請年月日

平成 1 8 年 6 月 9 日

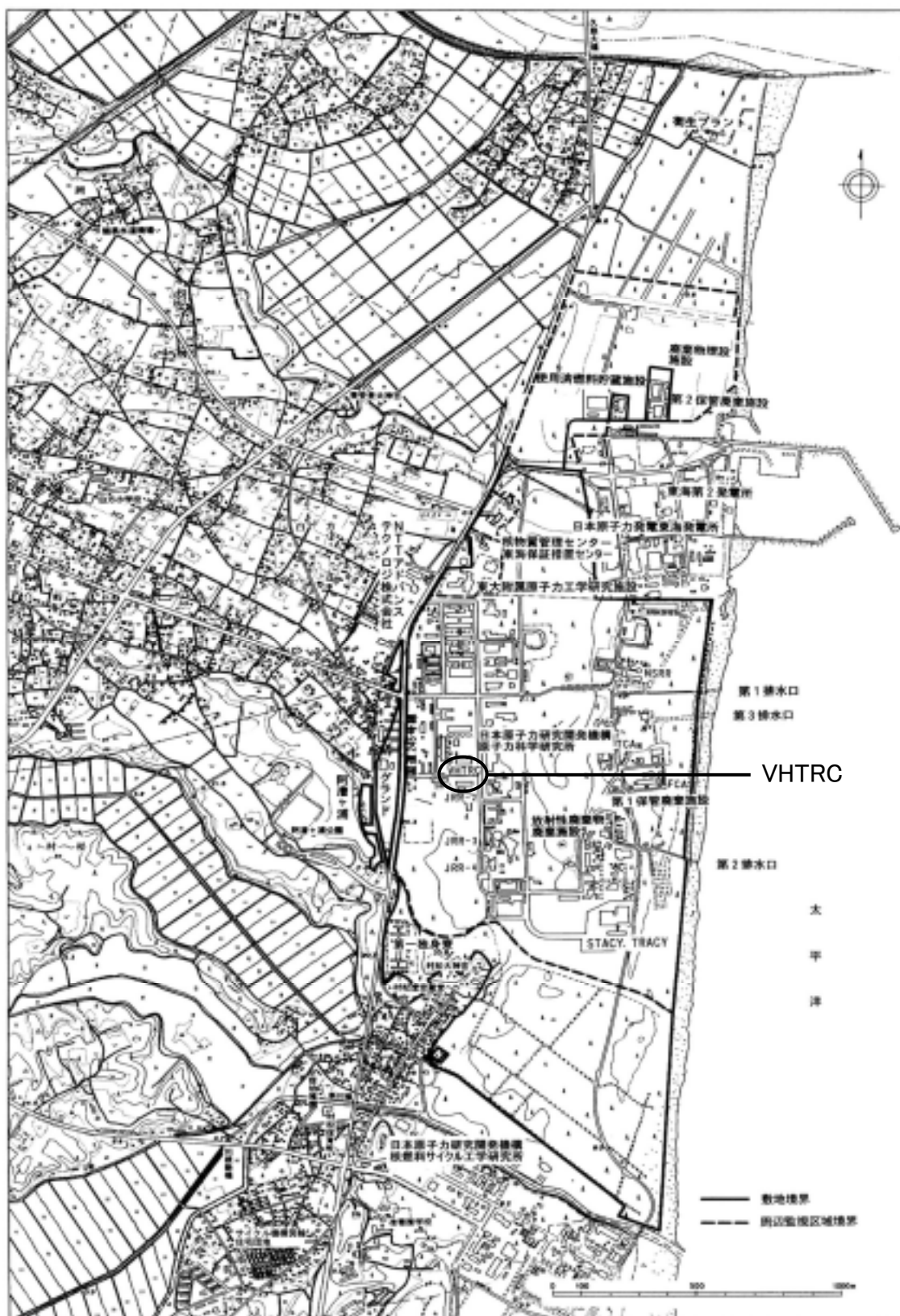
(5) 変更項目

原子炉施設の解体に入り、今後、燃料を使用することがないため、「使用済燃料の処分の方法」について変更する。

2. 変更の概要

「使用済燃料の処分の方法」について、「日本国から貸与を受けている燃料は日本国政府に返還する。当研究所所有の燃料は、V H T R C の核燃料物質の貯蔵施設に保管する。」に替え、次の内容とする。

- ・使用済燃料は、V H T R C 施設内に保管、又は日本国内の他施設に引き渡し、保管する。



図－1 事業所配置図